

日焼け後の痛み・ほてりに

ヒリピタクール



ご使用に際して、この添付文書を必ずお読みください。また必要なときに読めるように大切に保管してください。使用期限（パッケージ底面および缶底に記載）を過ぎた製品は使用しないこと

第2類医薬品

日焼け後の痛みほてりに

皮膚炎、ただれ、かぶれに



外用湿疹・皮膚炎用薬

ブフェキサマク製剤
販売名:ヒリピタクール

製品特徴

- 抗炎症剤「ブフェキサマク」が、日焼けによる痛み・ほてり、炎症を鎮めます。
- 「グリチルレチン酸」が、消炎作用で患部の炎症を鎮め、治癒を促進します。
- 背中など塗りにくい患部にも直接噴射できます。
- たれにくい泡状のエアゾール剤です。

△ 使用上の注意

⊗ **してはいけないこと** (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用がおこりやすくなる)

- 次の部位には使用しないこと
- (1) 目や目の周囲、粘膜（例えば口腔、鼻腔、膣など）
 - (2) ひどい日焼けや水ぶくれになっている患部



相談すること

- ① 次の人は使用前に医師または薬剤師に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人
 - (2) 本人または家族がアレルギー体質の人
 - (3) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (4) 患部が顔面または広範囲の人
 - (5) 患部が化膿している人
 - (6) 患部の湿潤やただれのひどい人
- ② 次の場合は、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師または薬剤師に相談すること
 - (1) 使用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ
顔 面	刺激感(ヒリヒリ感)、かゆみ、しみ、皮膚の乾燥化

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること

症状の名称	症 状
接触性皮膚炎	塗布部に発疹・発赤、かゆみ、はれ、かぶれなどがあられ、これらの症状が全身に広がり、重症化することがある

- (2) 5～6日間使用しても症状の改善がみられない場合

効能・効果

日焼けに伴うほてり・いたみ・かゆみ、湿疹、皮ふ炎、かゆみ、かぶれ、ただれ、おむつかぶれ、あせも

用法・用量

1日数回患部に適量を噴射してください



① キャップをはずしてください。
② 患部まで約10cmの距離で噴射してください。顔の近くは適量を手にとって使用してください。

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 患部やその周囲が汚れたまま使用しないこと
- (2) 目に入らないように注意すること 万一、目に入った場合には、すぐに水またはぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けること
- (3) 小児（15才未満）に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること
- (4) 外用にのみ使用すること (5) 使用前によく振ること (6) 患部まで約10cmの距離で噴射すること
- (7) 凍傷などの恐れがあるので、同じ箇所に連続して1秒以上噴射しないこと
- (8) 逆さまや横向きにして使用しないこと

成分・分量（100g中）

成分	分量	はたらき
ブフェキサマク	1.0g	(抗炎症剤) 日焼けによる痛み・ほてり、炎症を鎮めます。
グリチルレチン酸	0.2g	(抗炎症剤) 患部の炎症を鎮め、治癒を促進します。
添加物として、ラウリン酸ソルビタン、パラベン、1,3-ブチレングリコール、ラウロマクロゴール、2-エチルヘキサン酸セチル、メチルポリシロキサン、キサンタンガム、二酸化ケイ素、LPGを含有する		

〈保管および取扱い上の注意〉

- (1) 直射日光の当たらない涼しいところにキャップをしめて保管すること
- (2) 小児の手の届かないところに保管すること
- (3) 火気に近づけないこと
- (4) 車内・直射日光の当たる場所、暖房器具（ファンヒーターなど）の付近などに置くと、温度が上がり破裂する危険があるので、置かないこと
- (5) 温度が40度以上になるところに置かないこと
- (6) 水まわりや湿気の多い場所では、缶がサビて穴があき、破裂することがあるので、置かないこと
- (7) 捨てるときには、火気のない戸外で、噴射音が消えるまでボタンを押してガスを抜くこと

発売元
小林製薬株式会社
〒541-0045 大阪市中央区道修町4-3-6

— 製品のお問い合わせ先 —
お客様相談室 ☎ 06(6203)3625
受付時間 9:00~17:00 (土・日・祝日を除く)
ホームページアドレス <http://pr.kobayashi.co.jp>

製造販売元
小林製薬株式会社
〒567-0057 大阪府茨木市豊川11-30-3

MADE IN JAPAN

10063985